

## 企業連携出前授業 第4回

- ◆ 日 時 令和2年7月9日（木）9：30～10：15 1コマ
- ◆ 企 業 (株)鳥取再資源化研究所
- ◆ 講 師 山崎 裕明 様・黒川 広行 様
- ◆ 学 校 琴浦町立船上小学校
- ◆ 対 象 4年生 1クラス 27名
- ◆ 内 容 ガラス瓶をリサイクルして砂漠を緑にする



(株)鳥取再資源化研究所  
山崎さん 黒川さん

授業では、体験や実演を取り入れ、子供たちに知識ではなく経験をして学びを楽しむような授業構成をしていただきました。ガラス瓶をリサイクルして製造した発泡ガラス「ポーラスα」を土壤改良剤として使用して栽培した安納芋のピューレの試食、海外砂漠地帯で使用され砂漠で野菜が生育している状況を学び、また屋外では土壤改良剤とは違った用途の防犯ジャリ、水たまりへ撒いて吸水する状況を全員で体験しました。子供達は家庭から出たガラス瓶が地球の裏側でこんな方法で活躍していることを知り驚いていました。

最後に「発明楽」（注1）について紙芝居を使って説明し、「発明のスキルを使っていろいろなアイデアを考えてみると楽しいですよ！」とお話させていただきました。（注1：「発明楽」とは発明を生み出す4つの発想スキル  $+$ 、 $-$ 、 $\times$ 、 $\div$ ）



### ★児童アンケートより★

- ・ピンなどの自分たちが出したごみがいろんな物につくり変えられていることが分かりました。
- ・ポーラスαがいろんな物に使われているということが分かってよかったです。
- ・ポーラスαが防犯用にもなることが分かって少しびっくりしました。
- ・実際にやってみてから答えを言ってもらい分かりやすかったです。
- ・ポーラスαを使って育てたおもいを食べさせていただくなど、楽しかったです。
- ・発明には、 $+$ 、 $\times$ 、 $-$ 、 $\div$ が使っていることが分かりました。